

回答		回答の基準			
◎	パッケージ標準				
○	オプション、カスタマイズ対応(別途費用を有する:対応費用を備考に記載)				
△	代替案での対応(代替案を備考に記載)				
×	対応不可				
	機能名	機能内容	回答	備考	
職員側機能	施設情報管理				
	休館日登録	部屋ごとに休館日の設定をパターン化して登録することができ、各部屋を同一または異なる休館日パターンで選択できる。 休館日パターンの内容を変更した場合は、選択している全ての部屋に反映される。			
	施設時間割り登録	予約の受け付けを行う部屋ごとに、貸出しの時間割りの設定が最大48コマまで可能で、時間単位は、分単位、時間単位、および任意時間間隔(最大20枠)で設定可能。また、職員が予約登録する場合とインターネットで予約する場合の受付で時間割りを別々に設定することもできる。			
	施設利用料登録	部屋ごとに利用料の設定ができる。 また、曜日別、時間割別、利用時間別にも利用料の設定ができる。(利用料の徴収有無や利用目的ごとの設定も可能である) ・利用者の区分別利用料 部屋ごとに施設利用者の区分別(市内在住、市外、その他等)利用料が設定できる。 ・利用者の区分別スケジュール 部屋ごとに施設利用者の区分別(市内在住、市外、その他等)に申込受付のスケジュール設定ができる。 ・固定減免(特定の利用者に対して行う減額や免除のこと) 部屋ごとに適用する固定減免の種類を設定できる。固定減免は減免率で設定。 ・申請減免(利用する施設に対して行う減額や免除のこと) 申請減免の減免率を設定することにより、利用者が施設の予約申込時に減免の申請を行い、施設利用料を減額または免除することができる。 なお、料金改定の際もシステムを停止させることなく対応できる。			
	申込受付スケジュール登録	部屋ごとに抽選申込、予約をそれぞれスケジュールパターンとして設定・登録でき、各部屋が同一または異なる予約スケジュールパターンを選択できる。 予約スケジュールパターンの内容を変更した場合は、それを選択している全ての部屋に反映される。 予約受付開始日の指定は、1日、1ヵ月、1年単位のいずれかで設定することができる。 抽選申込受付開始日、抽選申込受付締切日、抽選日、抽選結果公開開始日、抽選結果公開終了日、予約受付開始日、予約受付締切日、予約取消受付締切日、および滞納管理のための利用料支払い期限は、施設と備品とを別々に設定できる。 ゲスト登録者についても、部屋ごとの予約可否設定のみでなく、何日前から予約が可能となるなどのスケジュール設定ができる。			
	施設や部屋の登録	施設や部屋について、システム運用に必要な情報の登録・変更を職員ができる。			
	施設や部屋の廃止	施設や部屋に対して廃止の登録を職員ができる。職員側からは廃止した施設についての予約状況も過去に遡って参照できる。			
	施設案内情報の登録	・付帯設備の登録 部屋ごとに付帯する設備(スロープ、車椅子利用者駐車場、駐車場等)を登録可能で、施設や部屋の検索条件にすることができる。 ・案内用URLの登録・編集 施設や部屋の案内用URLを、それぞれに登録できる。 ・施設や部屋の簡易説明文の登録 施設や部屋名を表示する際に、該当施設の簡単な説明文を表示できる。 ・部屋の利用上の連絡、注意事項等の登録 部屋を利用するにあたっての事前の注意や連絡事項等の登録をインターネット用と携帯端末用とで別々にできる。 ・施設種類、利用目的、地区の登録 施設の種類、利用目的、施設のある地区の登録ができ、検索条件で利用できる。			
	部屋別適用可能減免の登録	部屋ごとに、適用することができる減免の種類を登録ができる。			
利用申請書の決裁者欄の表示内容登録	システムで出力する利用申請書の決裁者欄に表示する決裁者名を施設別に6人まで登録でき、容易に変更できる。				
備品(付帯品)登録	施設に付随する器具、備品、設備、冷暖房等の備品登録、備品時間割、料金設定を登録できる。 複数の部屋で利用可能な備品と特定の1つの部屋でしか利用できない備品のいずれの登録もでき、貸出し可能数量(在庫数)の管理ができる。また、冷房、暖房、電力、照明等の在庫数管理を行わないものについても登録可能なこと。インターネットによる予約受付画面では、備品ごとに「予約を受け付ける」、「案内のみ」(在庫数や利用料は表示されるが予約はできない)、「表示しない」の設定ができる。				

回答		回答の基準			
◎	パッケージ標準				
○	オプション、カスタマイズ対応(別途費用を有する:対応費用を備考に記載)				
△	代替案での対応(代替案を備考に記載)				
×	対応不可				
	機能名	機能内容	回答	備考	
職員情報管理	職員認証	ユーザIDおよびパスワードを入力しなければ、一切の機能が利用できない。			
	IP制限	ログイン認証にIP制限を加えることが可能である。			
	職員情報登録	施設職員ごとにパスワード、操作権限レベル、操作対象施設についての登録・変更が行える。適用開始日等の設定により、事前に登録しておくことが可能である。			
	操作権限登録	操作権限レベルごとに操作できる機能を設定でき、次の権限については特定の者だけに付与できる。 ・職員情報を登録する権限 ・個人情報を参照する権限			
施設利用者情報管理	施設利用者基本情報登録	施設利用者の氏名、住所、パスワードなどの情報を登録でき、抽選結果等のメール連絡要否の設定もできる。パスワードの設定は、利用者本人がインターネットから行うこともできる。			
	団体施設利用者の連絡者情報登録	施設利用者が団体の場合は、代表者と連絡者の両方の住所や電話番号等の情報を登録することができる。			
	施設利用者(団体別)減免情報登録	施設利用者(利用団体)に認められた固定減免についての情報の登録ができる。			
	代行パスワード変更	代行して施設利用者のパスワード変更ができる。また、パスワードの初期化(未設定状態)ができる。			
	有効期限管理	施設利用者登録についての有効期限の設定ができる。			
	施設利用者登録申請書、登録通知書の発行	施設利用者登録申請書や登録通知書の発行ができる。			
	利用許可対象施設登録	利用を許可する施設の登録ができる。この際に、複数の施設を任意に施設グループとして設定でき、この施設グループ単位で指定することにより容易に複数の施設の登録ができる。			
	利用目的の登録	部屋単位に利用目的の登録ができる。これにより、予約の際に複数施設に渡って、利用目的による横断的な検索が可能である。			
	仮登録利用者一括認否	施設利用者情報登録で、仮利用者登録の状態のものを一覧表示し、それぞれについて承認可否の設定ができる。			
	利用者情報の出力	システムに登録した「利用者情報」を、MS-EXCEL形式のファイルとして出力できる。また、出力する項目は、選択可能とする。			
	利用者登録情報の削除	利用者の登録情報を削除することができる。			
利用者更新履歴	利用者情報の更新履歴がある。				
作業項目管理	施設内掲示板機能	施設内の職員間で、連絡事項を伝えるための簡易的な掲示板機能を有する。			
	仮予約あり通知(部屋別)	インターネット等からの予約で、仮予約状態のものがある場合に、その旨を施設担当者などに通知できる。			
	抽選処理実施通知	自動抽選のバッチ処理が行われたことを施設担当者が確認できる。			
	住民向け連絡事項の表示	システム利用上の連絡事項や施設ごとの連絡事項の入力・更新・消去ができ、施設利用者が予約画面などで確認できる。また、この連絡事項は、任意の期間で表示することもできる。			
優先予約(清掃・工事・自主講座等)登録	優先予約(清掃・工事・自主講座等)登録	工事、清掃、施設主催の講座、臨時休館等により一般の予約受付前に優先的に職員が予約登録できる。この場合は、施設利用者の登録は不要となる。			
	代行予約登録・取消・変更(予約移動)	施設の窓口や電話などで受けた施設の利用申請を、施設担当者が代行して予約登録できる。また、予約の取消、変更(予約移動)もできる。(予約移動は、施設担当者が操作可能な施設であれば他施設へも可能である。)			
	空き状況照会・予約(日時選択)	施設担当者の代行予約登録時の表示期間の条件入力時の表示期間を1日、1週間、2週間、1ヶ月等から選択できる。また、曜日指定や祝日指定での絞り込みも可能である。			
	予約者の検索	次の項目で検索ができる。 氏名・代表者名・連絡者名(ひらがな)・あいまい検索可、氏名・代表者名・連絡者名(漢字)・あいまい検索可、団体名(ひらがな)・部分一致検索、団体名(漢字)・部分一致検索、電話番号、利用者(ログイン)ID、任意の個別コード(利用者登録番号等)			
	複数予約登録	施設利用者の予約が複数の部屋であった場合でも、利用人数、利用目的等の入力について全て同一の場合には、一度の入力で済む。			

回答		回答の基準			
◎	パッケージ標準				
○	オプション、カスタマイズ対応(別途費用を有する:対応費用を備考に記載)				
△	代替案での対応(代替案を備考に記載)				
×	対応不可				
	機能名	機能内容	回答	備考	
職員側機能	抽選・予約管理	備品(付帯品)の代行予約登録・変更・取消(貸出可能数管理)	施設の代行予約に引続いて、備品(付帯品)の代行予約ができる。この際、備品(付帯品)の在庫数量を踏まえた予約登録ができる。また、施設の予約時ではなく、後からでも備品(付帯品)の代行予約ができる。予約の取消や予約数量の変更もできる。		
		利用人数の登録	必要な部屋については、予約登録時に利用予定人数の入力ができる。		
		行事名等の登録	必要な部屋については、予約登録時に行事名等の文字入力(30文字程度)ができる。		
		仮予約の審査	部屋ごとに仮予約状態の予約を一覧表示し、本予約とする操作を一度に行うことができる。		
		受付者の管理(予約登録・取消・変更)	予約受付処理において、だれが受付、変更、入金、削除等の処理を行ったのかについて、自動的に管理ができる。		
		組み合わせによる制限	同時に予約できない部屋の組み合わせとなる場合には、予約する事ができない。		
		EXCELでの予約一覧表の作成	MS-EXCEL形式で、月間、当日の予約一覧表が作成できる。		
		予約情報一覧のプレビュー・印刷	システム上の「予約情報」の内容をプリンタに出力することができる。この際の絞り込み条件として、利用日範囲、施設、部屋(複数指定可)を指定することができる。印刷イメージを画面上でプレビューできる。また、直接MS-EXCEL形式のファイルを作成できる。		
		代行抽選申込・取消	コマ毎に、抽選の申込数が表示される。抽選が必要な施設について、申込受付期間中に施設等の窓口で受けた抽選申込申請を、施設担当者が代行して登録・取消してできる。		
		代行抽選結果確認	抽選申込者に代わって、抽選結果の確認ができる。当該申込者の全ての抽選結果をまとめて見ることができる。また、印刷できる。		
		代行当選確定	当選者に対して利用の意思確認のための確定処理を行うことができる。この「当選確定」の操作の代行ができる。		
		抽選スケジュール確認	部屋ごとに、抽選に関するスケジュールを画面上で一覧表示できる。次に示す項目についての実施予定日時が表示される。抽選受付開始、抽選受付締切、抽選、抽選結果公開、当選確定受付締切、一般予約受付開始		
		抽選申込の当選・落選の介入	抽選申込において、任意で当選、落選の決定が行える。		
		抽選未確定(当選確定未済)者一覧の表示・印刷	当選後の利用意思確認の終了した時点での抽選未確定者の一覧を画面で確認、印刷ができる。		
		利用者別予約一覧表示	利用者別に、現在申し込んでいる予約の一覧を画面で見ることができ、過去の予約についても見ることができる。		
		利用者別抽選申込一覧表示	利用者別に、現在申し込んでいる抽選申込の一覧を画面で見ることができ、過去の抽選結果についても見ることができる。		
		予約内容の確認	現在申し込んでいる予約および過去の予約について、その内容を照会することができる。		
		申込確認書の発行	抽選や予約の代行入力を職員側で行った際に、その内容を利用者を確認してもらうための申請書の発行ができる。		
		利用申請書の発行/再発行	施設担当者が、次に示すタイミングで利用申請書の発行、再発行が可能である。予約登録時、予約内容の確認時、利用料受付時、利用受付時、予約履歴照会時、仮予約審査完了時		
		利用取消申請書の発行	利用の取消申請書の発行ができる。		
利用許可証の発行/再発行	施設担当者が、次に示すタイミング等で利用許可証の発行、再発行が可能である。予約登録時、予約内容の確認時、利用料受付時、利用受付時、予約履歴照会時、仮予約審査完了時許可条件等を部屋ごとに設定・表示できる。1枚の用紙に複数の予約を表示する形式でも印刷できる。電子公印の印刷ができる。				

回答		回答の基準			
◎	パッケージ標準				
○	オプション、カスタマイズ対応(別途費用を有する:対応費用を備考に記載)				
△	代替案での対応(代替案を備考に記載)				
×	対応不可				
		機能名	機能内容	回答	備考
職員側機能	抽選・予約管理	発行書類の発行者名の設定	申込確認書、利用申請書、利用許可書、請求書、領収書等の発行書類については、発行者名の変更がプログラムの変更なしに容易にできる。		
		催し物名等の登録	催し物名、開始時刻、終了時刻の登録ができる。		
		抽選申込者一覧のプレビュー・印刷	システム上の「抽選申込者」の一覧をプリンタに出力することができる。この際の絞り込み条件として、利用日範囲、施設、部屋(複数指定可)を指定することができる。印刷イメージを画面上でプレビューできる。また、直接MS-EXCEL形式のファイルを作成できる。		
		当選者一覧のプレビュー・印刷	システム上の「当選者」の一覧をプリンタに出力することができる。この際の絞り込み条件として、利用日範囲、施設、部屋(複数指定可)を指定することができる。印刷イメージを画面上でプレビューできる。また、直接MS-EXCEL形式のファイルを作成できる。		
		落選者一覧のプレビュー・印刷	システム上の「落選者」の一覧をプリンタに出力することができる。この際の絞り込み条件として、利用日範囲、施設、部屋(複数指定可)を指定することができる。印刷イメージを画面上でプレビューできる。また、直接MS-EXCEL形式のファイルを作成できる。		
		当選未確定者一覧のプレビュー・印刷	システム上の「当選未確定者」の一覧をプリンタに出力することができる。この際の絞り込み条件として、利用日範囲、施設、部屋(複数指定可)を指定することができる。印刷イメージを画面上でプレビューできる。また、直接MS-EXCEL形式のファイルを作成できる。		
		自動抽選	抽選は、予め定めた日時に自動的に処理を行うことができる。		
		利用料未納による予約の取消	予め定めた期限までに利用料が支払われなかった場合、自動的に予約を取消す設定にできる。また、未納となっている予約を一覧でき、手動による取消もできる。		
職員側機能	利用料収納管理	利用料受付	利用料の収納についての登録ができる。予約受付時に収納することもできる。前払い、当日払い(利用前払い)、後払い、部屋と備品とを別払いとすることもできる。また、利用料受付日の手入力が可能である。		
		利用料受付の取消	利用料受付の取消が行える。		
		利用料の入金内訳	利用料の入金内訳を「現金」「口座振込」「その他」の3種類から選ぶことができる。		
		利用料一括受付	一人の利用者から複数の予約分の利用料をまとめて収納できる。		
		利用料受付時の備品予約内容変更	利用料の収納時に、備品の予約(利用)数の変更ができる。		
		施設利用料自動計算	コマ毎に料金設定されている場合や時間単位での場合、また、季節等や利用目的、施設利用者の区分等により施設利用料が異なる場合等でも、施設の利用料の計算が自動でできる。また、午前・午後などの連続した時間帯を利用した場合に通常の料金と異なる場合でも、利用料の計算が自動でできる。		
		備品利用料自動計算	備品について、日単位、時間単位または回数単位で利用料の計算が自動でできる。自動計算できない複雑なケースの場合には、利用料の調整ができる。また、利用者の区分等により備品利用料が異なる場合でも、利用料の計算が自動でできる。		
		キャンセル料発生時期・金額の管理	予約の取消を行う場合にキャンセル料が必要となる期間については、取消時にキャンセル料が表示され、またこれを変更することもできる。		
		調整額・調整理由の入力	施設または備品の利用料について、何らかの事由により調整を行う必要があった場合に、調整額を入力することができる。併せて調整の理由についても入力できる。		
		キャッシュレス決済	コンビニ支払、ペイジー支払等、窓口現金払い以外での支払いを可能である。		
利用料未納判定	利用料が未納かどうかの判定を抽選結果公開日からの日数でできる。				
利用料の還付/他の予約への振替	利用料を還付する必要がある場合に、返金したり、別の予約に振り替えたりすることができる。				

回答		回答の基準			
◎	パッケージ標準				
○	オプション、カスタマイズ対応(別途費用を有する:対応費用を備考に記載)				
△	代替案での対応(代替案を備考に記載)				
×	対応不可				
	機能名	機能内容	回答	備考	
	領収書・請求書の発行 /再発行	施設担当者が次に示すタイミング等で、領収書・請求書の発行、再発行が可能である。 予約登録時、予約内容の確認時、利用料受付時、利用受付時、予約履歴照会時。 複数の予約分をまとめて収納する場合は、1つの領収書にまとめられる。 許可証とは別の発行者名での出力ができる。 電子公印の印刷ができる。			
	日計表のプレビュー・印刷	当日または指定した期間の「利用料の収納明細」を施設単位や料金を受付けた施設単位でプリンタに出力することができる。 印刷イメージを画面上でプレビューできる。また、直接MS-EXCEL、PDF形式のファイルを作成できる。			
	月計表のプレビュー・印刷	当日または指定した期間の「利用料の収納集計額」を施設単位や料金を受付けた施設単位でプリンタに出力することができる。 印刷イメージを画面上でプレビューできる。また、直接MS-EXCEL、PDF形式のファイルを作成できる。			
	未納者一覧のプレビュー・印刷	予め定めた期限までに「利用料が完納されていない予約」の一覧をプリンタに出力することができる。この際の絞込み条件として、利用日範囲、施設、部屋(複数指定可)を指定することができる。 印刷イメージを画面上でプレビューできる。また、直接MS-EXCEL、PDF形式のファイルを作成ができる。			
	料金未精算者一覧のプレビュー・印刷	「還付や利用料未納・不足等で料金精算を必要とする予約」の一覧をプリンタに出力することができる。この際の絞込み条件として、利用日範囲、施設、部屋(複数指定可)を指定することができる。 印刷イメージを画面上でプレビューできる。また、直接MS-EXCEL、PDF形式のファイルを作成できる。			
職員側機能	利用受付管理	利用受付	施設利用時の受付登録を行うことができる。		
		当日利用受付状況一覧表示・印刷	利用日当日の予約状況や受付状況を、画面で一覧表示できる。この一覧上で、利用料が支払済みか、利用受付が済んでいるかも見ることができ、印刷することもできる。		
	統計情報管理	利用者登録統計のプレビュー・印刷	システムに登録した「利用者情報」を画面上でプレビューできる。また、直接MS-EXCEL形式のファイルを作成できる。		
		抽選申込実績統計のプレビュー・印刷(日別/月別)	システム上の「抽選申込」の集計数を日単位または月単位でプリンタに出力することができる。この際の絞込み条件として、利用日範囲、施設、部屋(複数指定可)を指定できる。 印刷イメージを画面上でプレビューできる。また、直接MS-EXCEL形式のファイルを作成できる。		
		施設利用実績統計のプレビュー・印刷(日別/月別)	「施設の利用状況」を月単位でプリンタに出力することができる。また、直接MS-EXCEL形式のファイルを作成できる。		
		予約データ等のEXCEL抽出	予約データ(備品等も含む)、抽選申込みデータ、利用者登録データについて、MS-EXCEL形式でのデータ出力ができる。		
	コード情報管理	各種コード登録	利用目的の大分類、施設種類の大分類、利用者登録時の本人確認方法の種類、利用中止事由の種類、利用者登録情報の削除事由の種類、施設のカテゴリー等を追加できる。		
		各種パラメータ登録	予約情報、利用料受付情報、統計情報、抽選情報、エラーログ、バッチ処理結果ログ等において、任意に指定された期間、保存可能である。		
	利用料管理	料金データのアップロード	料金データをEXCELで読み込みできる。		
		料金データのダウンロード	料金データをEXCELでダウンロードできる。		
	システム管理	データベースセキュリティ	①データベースがファイアーウォールの内側にあり、外部から直接アクセスできない。 ②データベースが暗号化されている。		
		データベース障害管理	データベースがマスターとレプリカの冗長構成になっている。		

回答		回答の基準			
◎	パッケージ標準				
○	オプション、カスタマイズ対応(別途費用を有する:対応費用を備考に記載)				
△	代替案での対応(代替案を備考に記載)				
×	対応不可				
	機能名	機能内容	回答	備考	
施設利用者側 (WEBサイト) 機能	申込者認証	ユーザIDおよびパスワードを入力してログインしなければ、抽選や予約の申込・取消、および自分の申込内容の確認ができない。			
	ログインなしでの空き状況の照会	施設の空き状況については、ログインをしなくても照会することができる。			
	施設からのお知らせ等の表示	「施設予約全般に関するお知らせ」および「施設毎のお知らせ」を施設の空き状況表示画面などで表示できる。なお、いずれのお知らせについても表示期間の設定ができ、その期間のみ画面に表示される。			
	利用者登録審査結果の施設利用者へのメール通知	利用者登録申請の審査結果をインターネットメールで連絡できる。			
	インターネットからの申込受付時間の制限	インターネットからの予約・抽選の申込受付時間帯を、部屋ごとに設定することができる。			
	施設検索 (施設種類、利用目的、施設名称、付帯設備)	施設の種類、利用目的、施設名称の一部で施設の検索を行うことができる。			
	施設案内ホームページの参照 (リンク)	施設の一覧表示画面から、施設案内のホームページにリンクすることができる。			
	予約申込・取消	インターネットから、施設の予約の申込や取消ができる。			
	空き状況照会・予約	空き状況の表示期間を1日、1ヶ月から選択できる。			
	複数予約登録	複数の施設の申込が一度にでき、利用人数、利用目的等の入力について、全て同一の場合には、一度の入力で済む。			
	予約内容確認	インターネットから、自分の申し込んでいる予約内容の確認ができる。			
	備品 (付帯品) 予約登録・変更・取消 (貸出可能数管理)	施設の予約に引続いて、備品の予約ができる。この際、備品の在庫数量を踏まえた予約登録ができる。(施設外等で利用する場合も踏まえ、備品のみでも貸出し管理が可能である) また、後からでも備品 (付帯品) の予約ができ、予約の取消や予約数量の変更もできる。			
	備品 (付帯品) の申込制限	備品 (付帯品) について、インターネットからは予約できない設定にすることができる。			
	複数の予約登録	施設利用者の予約が複数の施設や部屋であった場合でも一度に予約でき、利用目的等、予約ごとに入力が必要な項目についても、簡単に入力することができる。			
	本予約承認の施設利用者へのメール通知	仮予約として受付けた場合に、施設による審査を経て本予約となった時に、インターネットメールで連絡できる。			
	抽選申込・取消	コマ毎に、抽選の申込数が表示される。表示しないようにもできる。また、インターネットから、抽選の申込や取消ができる。			
	抽選申込内容の確認	インターネットから、自分の申し込んでいる抽選の内容確認ができる。			
	抽選結果の施設利用者へのメール通知	抽選結果を自動的にインターネットメール、および施設予約システム利用時のメッセージ表示ができる。			
	当選確定	「当選確定」の操作を行わなければ、当選が無効となる運用の場合に、インターネットから「当選確定」の操作を行うことができる。			
	利用者ごとの施設制限	利用者ごとに、予約可能な施設を制限することができる。			
部屋による申込制限	インターネットから申込を受け付ける部屋を制限することができる。また、部屋ごとに公開レベル (「案内・照会・予約」「案内・照会のみ」「案内のみ」「公開しない」) を設定することができる。				
利用者の区分による受付開始日時の制限	施設利用者の3つの区分 (市内在住、市外、その他 等) ごとに予約受付の開始日を分けることができる。(職員側では警告メッセージが表示されるが、制限を超えての処理も可能とする。)				

回答		回答の基準			
◎	パッケージ標準				
○	オプション、カスタマイズ対応(別途費用を有する:対応費用を備考に記載)				
△	代替案での対応(代替案を備考に記載)				
×	対応不可				
施設利用者側 (WEBサイト) 機能	機能名	機能内容		回答	備考
	抽選・予約申込	予約申込時間数による申込制限	抽選や予約の申込の件数またはコマ数を、日単位・週単位・月単位で、施設ごと、部屋ごとに設定することができる。		
	期間による利用目的の申込制限	利用者区分によって、申込期間の制限を行うことができる。			
	予約時の利用人数制限	施設利用者が人数制限のある部屋の抽選や予約申込をする場合、制限の範囲外の予約は受付しないことができる。(職員側では警告メッセージが表示されるが、制限を超えての処理も可能とする。)			
	予約の受付中止設定	定期の休館日等とは別に、貸出しを中止したい日または時間帯を設定することができる。			
	抽選申込のコマ・予約件数による申込制限	抽選予約の申込について、日別/週別/月別に、コマ数や予約件数での制限ができる。(職員側では警告メッセージが表示されるが、制限を超えての処理も可能とする。)			
	随時予約のコマ・予約件数による申込制限	随時予約の申込について、日別/週別/月別に、コマ数や予約件数での制限ができる。(職員側では警告メッセージが表示されるが、制限を超えての処理も可能とする。)			
	連続申込日数の制限	連続した複数日への予約を制限することができる。(職員側では警告メッセージが表示されるが、制限を超えての処理も可能とする。)			
	施設利用料自動計算	施設の利用料の計算が自動でできる場合は、その金額を予約前に表示することができ、自動計算できない複雑なケースの場合には、料金を施設に問合せしてもらう旨のメッセージを表示することができる。			
備品利用料自動計算	備品の利用料の計算が自動でできる場合は、その金額を予約前に表示することができ、自動計算できない複雑なケースの場合には、料金を施設に問合せしてもらう旨のメッセージを表示することができる。				
決済処理	オンライン決済	以下のオンライン決済が可能である。 ・オンラインクレジットカード決済 ・コンビニ支払 ・ペイジー支払 ・Paypay			
施設利用者側 (WEBサイト) 機能	利用者情報登録・変更	パスワード設定	インターネットから、パスワードの新規設定(初期状態の場合のみ、利用者登録番号と電話番号と生年月日が登録内容と一致した場合のみ設定可能)ができる。		
	パスワード変更	インターネットから、パスワードの変更ができる。			
	パスワード問合せ	パスワードが判らなくなった場合に、インターネットから申請することにより予め登録しているメールアドレスに対してパスワードが通知できる。			
	メールアドレス変更	インターネットから、自動メール送信の可否設定やメールアドレスの登録・変更ができる。			
	その他	複数ブラウザへの対応	次の代表的なパソコン用ブラウザの最新版で正常に表示し動作する。 ・Microsoft Edge ・Google Chrome ・Safari		
	タッチパネルPCへの対応	タッチパネル式PCでも支障なく利用できる。			
	施設情報管理	パソコンサイトと携帯サイトの連携	パソコン用サイトのコンテンツ変更に連動して、スマートフォンサイトも自動的に更新される。		
	利用規約表示	施設利用者がWebサイトから利用登録する際に利用規約などを表示し、同意確認を行わなければ、登録できないようにすることが可能である。			
SSL暗号化通信	インターネット上で個人情報を送受信する場合は、暗号化通信を実施している。				
個人情報保護	利用者のパスワードや個人情報を管理するため、情報漏洩を予防するための機能を実装している。				